

# 美里町立美里中学校 PTA



## <地域の教育環境の充実と生徒の健全な成長を目指して>

団体・学校の特徴	PTA 全体で行う取組のなかで、「働くことを通しての生き方講座」を開催しています。				
所在地（市町村名）	美里町	会員数又は児童生徒数	250名	活動期間	昭和44年5月1日～現在
活動内容	PTA 全体の活動としては、「資源回収」や「朝のあいさつ運動」、「働くことを通しての生き方講座」などが行われており、専門部として総務研修部、生活安全部、家庭教育学級部、人権教育部、広報部が組織され、それぞれで計画された活動を行っています。				

### 特徴的な活動

#### 専門部の活動について

本校のPTAは、全体の活動を取り仕切る本部（資源回収、朝のあいさつ運動など）と、総務研修部（高校見学会）、生活安全部（体育大会での見回り・合唱コンクールでの立哨指導）、広報部（年3回の広報誌発行）、家庭教育学級部（給食試食会・体幹トレーニング教室）、人権教育部（手話教室）を設置しており、計画された内容を行うことで、会員相互の理解を深めたり、生徒の健全な活動を支援することに役立っています。

#### 働くことを通しての生き方講座

PTA本部が主催する1年生を対象として地域の方々や保護者から学ぶ「働くことを通しての生き方講座」（※本年度は感染症拡大防止の観点から中止）を開催しています。働くことの喜びや苦勞を学ぶことで、自らの働くことに対する考えを深めてもらいたいという思いから毎年、社会体験チャレンジ（職場体験）を行う前の10月に実施しています。保護者や地域に住んでいる方などが生き方講師となり、生徒に自分の職業をもとにした働く喜びや苦勞の話をすることにより、働くことを通しての生き方を指導しています。昨年度は、9名の講師を招き、講義を行っていただきました。講義の内容はさまざまですが、「仕事の内容」や、「もし、その職ではなかったら、何をしていたか」、「どのような資格や才能が必要か」「仕事をしているの喜び・大変さ・苦勞」などを話したり、仕事の実演や生徒を交えた実習を行い、生徒は働くことに前向きな気持ちを持つようになり、毎年、その後の職場体験も意欲的に活動しています。



【生き方講座の様子】